



2014 VOL.4

みやざき通信

目次

- ◆こちら県国保・援護課です・・・・・・・・・・・・・・・・P 2
- ◆第25回宮崎県国保地域医療学会・・・・・・・・・・・・P 7
- ◆宮崎県市町村健康づくり推進員大会・・・・・・・・・・P 8
- ◆医療費データ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 9
- ◆介護保険だより・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 12
- ◆オレンジタイム放映予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 13
- ◆連合会行事予定・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P 14

発行元 : 宮崎県国民健康保険団体連合会
住所 : 〒880-8581 宮崎市下原町 231-1
電話番号 : 0985-25-5208

こちら 県国保・援護課です

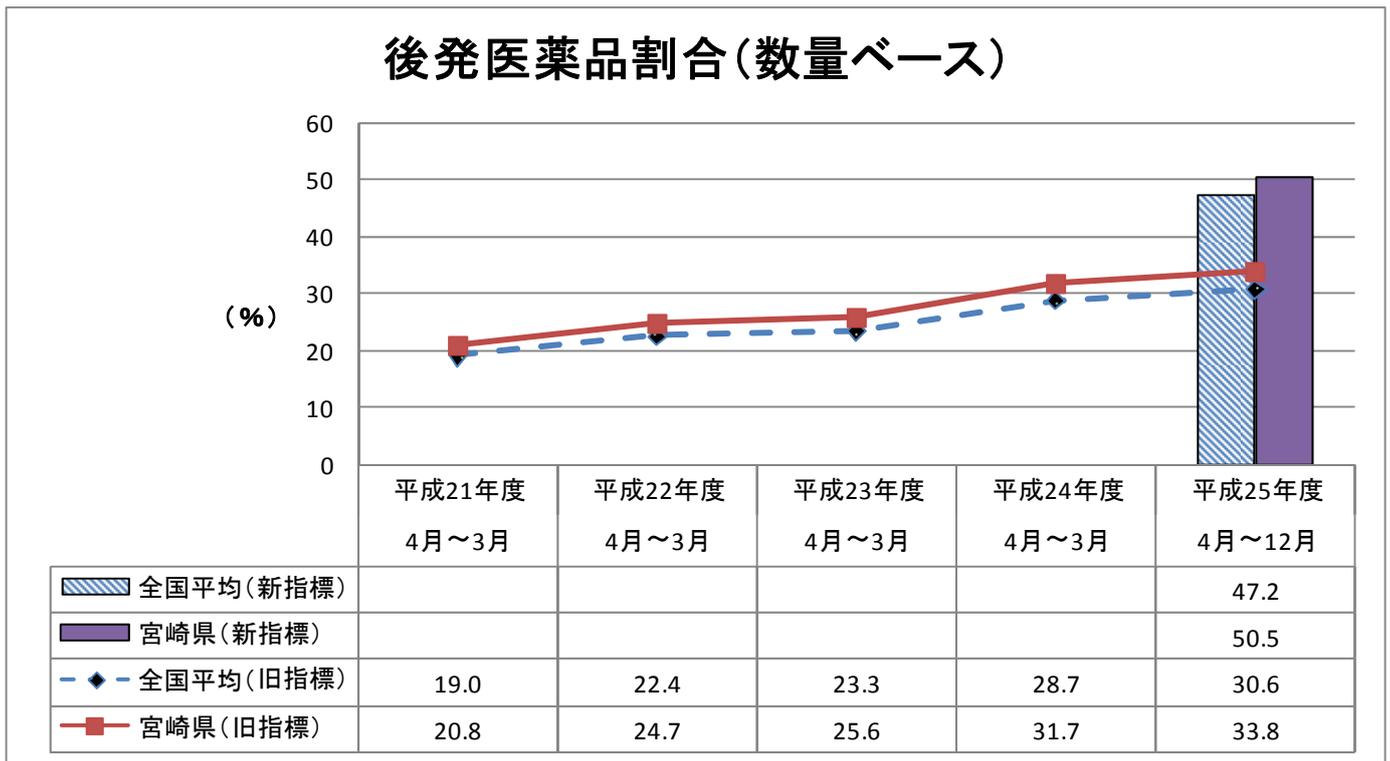
県内におけるジェネリック医薬品の使用状況

ジェネリック医薬品の使用促進について、各保険者におかれましては普及啓発事業や差額通知の利用など医療費の効率化に務めていただいているところです。今回は去る7月11日（金）に県庁で開催された「宮崎県ジェネリック医薬品安心使用促進協議会」で協議された県内におけるジェネリック医薬品の使用状況について取り上げます。

●全国の様況

調剤医療費の動向（厚生労働省保険局調査課作成）の統計資料を基に、全国及び本県における後発医薬品割合（数量ベース）及び後発医薬品割合（薬剤料ベース）、後発医薬品調剤率の推移を図1～3にまとめました。

図1



注1) 保険薬局の所在する都道府県ごとに集計したものである。

注2) 後発医薬品割合（数量ベース）→薬価基準告示上の規格単位ごとに数えた数

注3) 「旧指標」とは、平成24年度までの後発医薬品割合（数量ベース）の算出方法をいう。

注4) 旧指標による算出では、平成22年4月以降は、経腸成分栄養剤及び特殊ミルク製剤を除外し、平成24年4月以降は、経腸成分栄養剤、特殊ミルク製剤、生薬及び漢方製剤を除外している。

注5) 「新指標」は、〔後発医薬品の数量〕 / (〔後発医薬品のある先発医薬品の数量〕 + 〔後発医薬品の数量〕) で算出している。後発医薬品の収載月（6月と12月）には、後発医薬品が初めて収載される先発医薬品があると、算出式の分母の対象となる先発医薬品が増えることにより、新指標による後発医薬品割合が低くなることがある。

図 2

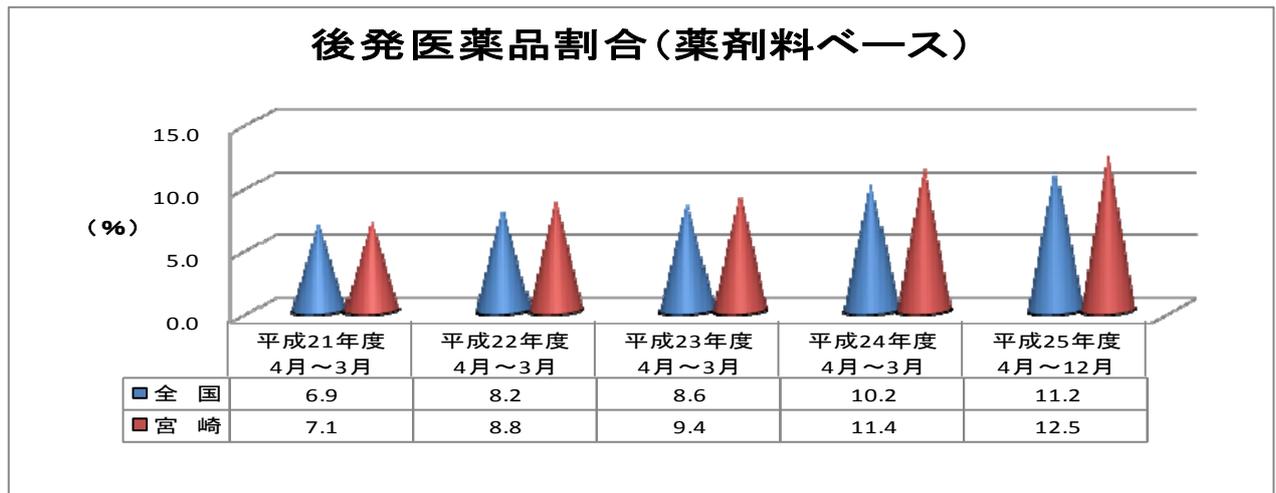
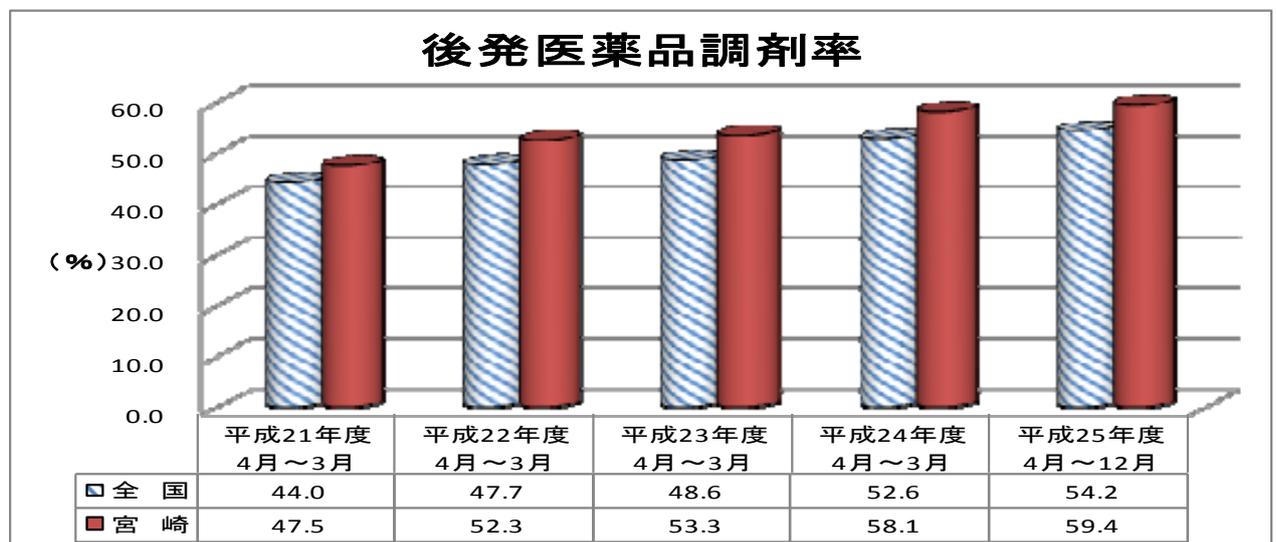


図 3



平成 21 年度からの推移をみると、後発医薬品割合及び後発医薬品調剤率ともに、少しずつ増加しています。

国では、平成 19 年に策定した「後発医薬品の安心使用促進アクションプログラム」に基づき、平成 24 年度までに後発医薬品の数量シェア 30%以上にするということ目標を掲げましたが、僅かに目標に及ばず欧米諸国と比較して普及が進んでない状況となっています。

その理由の 1 つに、医療関係者の間で、後発医薬品の品質や情報提供、安定供給に対する不安が払拭されていないということが挙げられます。

こうした状況を踏まえ、厚生労働省では平成 25 年 4 月に「後発医薬品のさらなる使用促進のためのロードマップ」を策定し、その中で「平成 30 年 3 月末までに、後発医薬品の数量シェアを 60%以上にする」という目標を掲げ、後発医薬品の使用促進のための施策に積極的に取り組んでいるところです。

●本県の状況

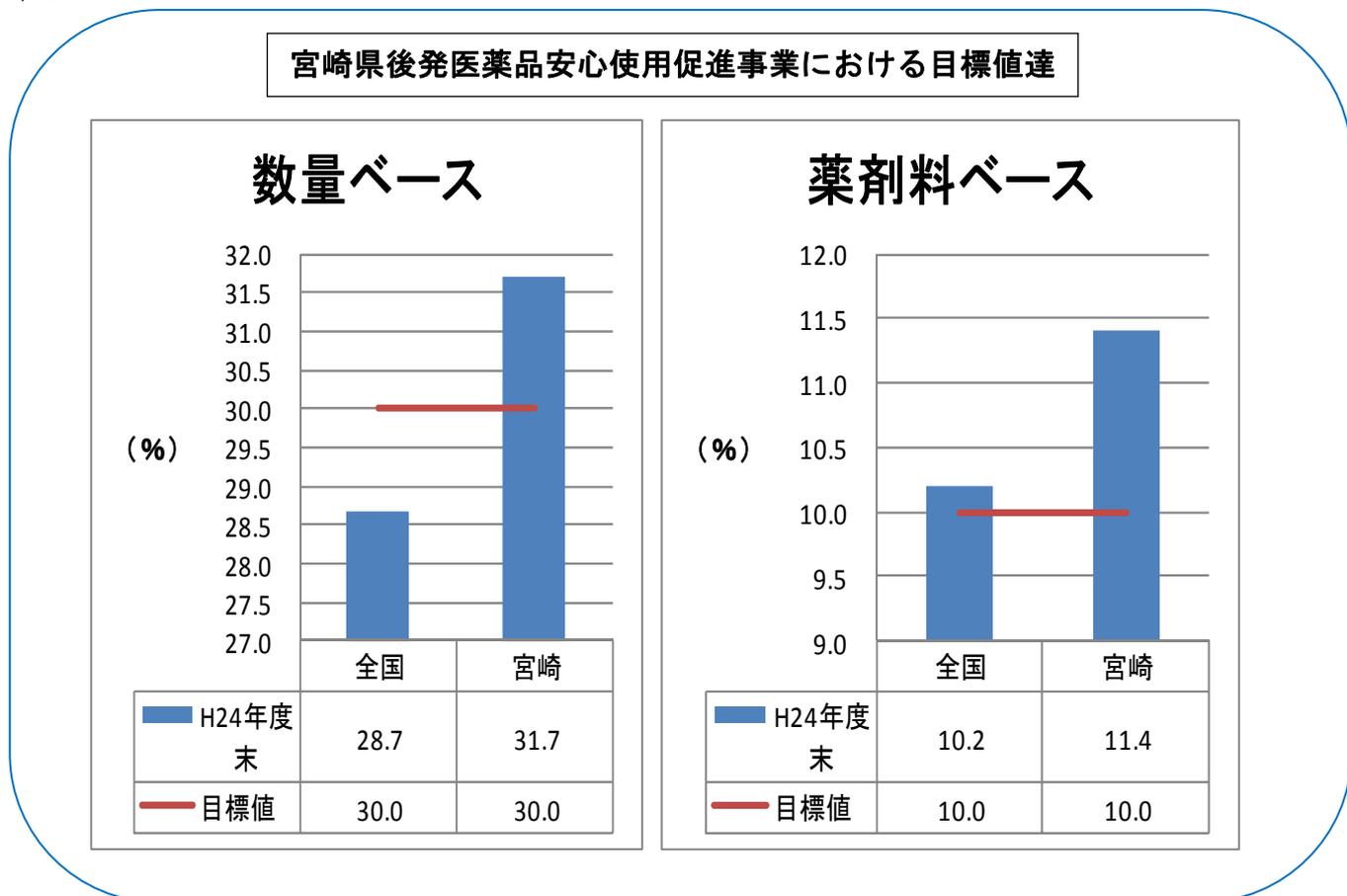
本県における状況は、図1～3をみると平成25年度(4～12月)における後発医薬品の使用割合は、後発医薬品割合(数量ベース)が新指標で50.5%(旧指標で33.8%)、後発医薬品割合(金額ベース)が12.5%、後発医薬品調剤率が59.4%、となっています。

同時期の全国の値と比較すると、後発医薬品割合(数量ベース)が新指標で3.3ポイント、後発医薬品割合(薬剤料ベース)が1.3ポイント、後発医薬品調剤率が5.2ポイント上回っています。

本県においては、当協議会の事業目的として、県民をはじめ患者及び医療関係者が安心してジェネリック医薬品を使用できる環境整備を図ることを第一としていたため、当初は明確な数値目標を掲げていませんでしたが、平成22年度に開催された第1回本協議会において、事業を遂行する上で判断の目安となる目標の設置についての要望があり、平成24年度までの目標値として、数量ベースで30%以上、金額ベースで10%以上という目標を掲げることとなりました。

結果は図4のとおり、本県において数量ベース、薬剤料ベースともに目標値を達成しています。

図4



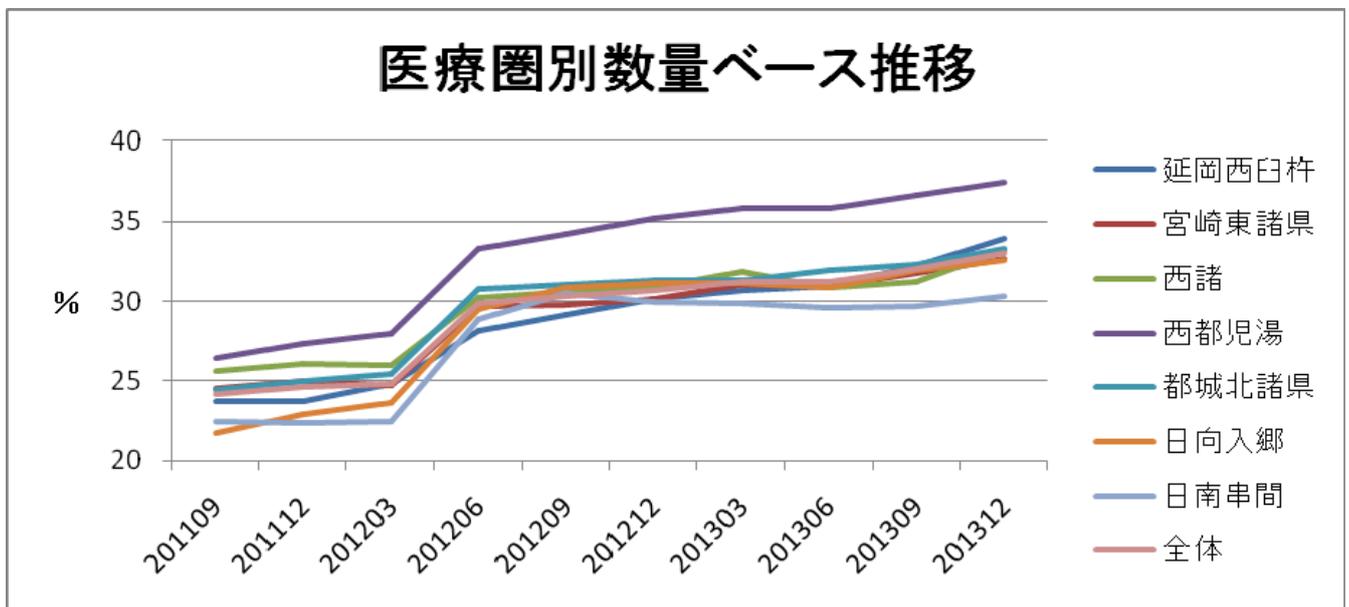
次に本県における医療圏別のジェネリックの推移を以下に示しました。

○二次医療圏別GE使用状況（資料：協会けんぽ宮崎支部）

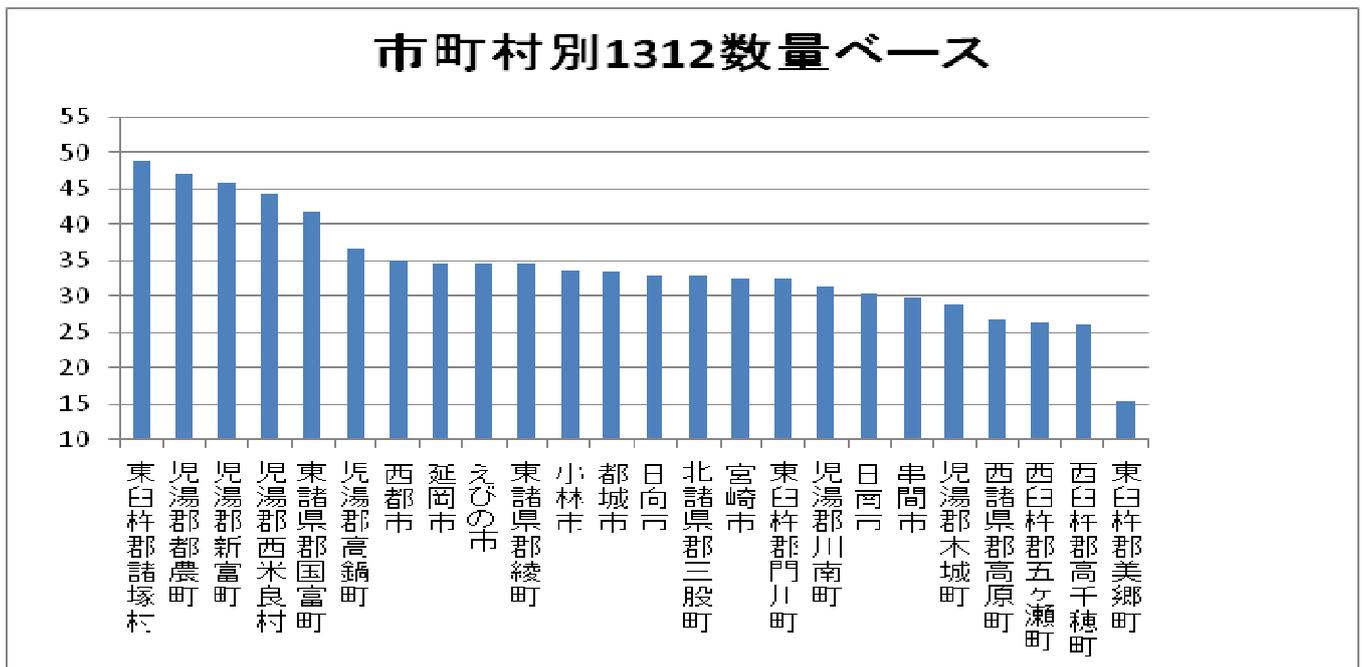
	平成 23 年 3 月	平成 24 年 3 月	平成 25 年 3 月	平成 25 年 12 月
宮崎県北部	24.1%	24.8%	30.7%	33.9%
日向入郷	21.3%	23.7%	31.1%	32.5%
宮崎東諸県	24.0%	24.7%	31.0%	32.6%
西都児湯	24.9%	28.0%	35.8%	37.4%
日南串間	20.6%	22.5%	29.9%	30.3%
都城北諸県	23.9%	25.4%	31.3%	33.3%
西諸	25.3%	26.0%	31.8%	33.2%
県全体	23.6%	24.8%	31.2%	33.0%

※各月毎にレセプト上でGE処方実績のある薬局をベースに集計

※平成24年4月以降は、数量ベースの算出から、生薬及び漢方製剤は除外している



また、平成 25 年 12 月現在の市町村別の使用状況(数量ベース) は以下のとおりです。



○宮崎県北部

延岡市 34.7% 高千穂町 26.1% 五ヶ瀬町 26.4%

○日向入郷

日向市 32.9% 門川町 32.3% 美郷町 15.6% 諸塚村 49.0%

○宮崎東諸県

宮崎市 32.4% 国富町 41.7% 綾町 34.6%

○西都児湯

西都市 35.1% 高鍋町 36.8% 新富町 45.8%

木城町 28.7% 川南町 31.4% 都農町 47.0% 西米良村 44.2%

○日南串間

日南市 30.4% 串間市 29.7%

○都城北諸県

都城市 33.3% 三股町 32.8%

○西諸

小林市 33.5% えびの市 34.6% 高原町 26.8%

* 日之影町、椎葉村については調査データなし

県内において使用割合が最も高かったのは(けんぽ資料参考)諸塚村の 49.0%であり、最も低かったのは美郷町 15.6%となっており、使用状況について大きな格差が見られます。

●今後の目標について

当協議会の考えとして、本県においても国の施策と同様に、平成 30 年 3 月末までに 60%の目標が達成できるように、情報提供の方策や使用促進に係る環境整備等を計画的に実施し、目標達成に向けて取組を行いたいとしています。

●さらなるジェネリック医薬品の普及啓発・使用促進を

平成 23 年度の医療費約 39 兆円のうち、約 7 兆円は薬代となっています。日本ジェネリック医薬品学会によれば、ジェネリック医薬品を利用すれば、年間約 1 兆円の医療費節減の効果があると見込まれています。例えば、医療費 3 割負担の人が高血圧症の薬を 1 日 1 錠 365 日服用した場合、1 年分の自己負担額は新薬 7,281.8 円に対し、比較的安価なジェネリック医薬品 1,335.9 円と 5,945.9 円も安くなる試算が出ています。

本県の利用差額通知は、平成 25 年度に 24 市町村で実施されております。今後も医療費の上昇が見込まれるなか、必要な医療を確保したうえで、効率化できる部分は効率化を図ることが重要です。各保険者におかれましては、今後ともさらなるジェネリック医薬品の普及啓発・使用促進に務めていただきますようよろしくお願いいたします。

第 25 回宮崎県国保地域医療学会 開催される

「心豊かな地域医療の実践をめざして」～地域包括医療・ケアの新たな出発～をテーマとして、第 25 回宮崎県国保地域医療学会が平成 26 年 10 月 18 日（土）、19 日（日）、宮崎市のサンホテルフェニックスにおいて開催された。この学会は地域保険としての国民健康保険の理念に則り、国民健康保険病院・診療所をはじめ、保健・医療・福祉関係者一同が参集し、地域包括医療（ケア）の実践の方途を探求し相互研鑽を図ることを目的に県内国保病院の施設関係者や市町村職員等併せて 293 名が参加した。

はじめに、竹中晃司学会長（日南市立中部病院長）の主催者挨拶で開会し、佐藤健司宮崎県福祉保健部長、尾畑英幸美郷町長の 2 名の来賓が祝辞を述べた。

引き続き 2 会場に分かれて 29 題の研究発表が行われた。

続いて板井孝壱郎宮崎大学医学部医学科社会医学講座生命・医療倫理学分野教授による特別講演「終末期等『緊急時対応』に関する広域連携の構築」～宮崎市版エンディングノート「わたしの想いをつなぐノート」～の後、表彰式が行われ、宮崎県国民健康保険診療施設連絡協議会会長表彰 1 名と第 24 回学会優秀研究表彰 3 名が受賞された。



挨拶をする竹中學會長



研究発表の様子

2 日目は初日に引き続き 11 題の研究発表が行われ、続いて職種異なる 4 名の発表者により、「地域包括医療・ケアの新たな出発」をテーマとしたパネルディスカッションが行われた。助言者並びにフロアからの発言も含め、活発な討論が行われ盛会のうちに閉会した。

平成26年度 宮崎県市町村健康づくり推進員大会

平成26年11月21日（金）、市町村健康づくりに携わる推進員等の資質の向上を図るため、健康づくりに先駆的に取り組んでいる専門分野の講演及び事例発表等を実施し、地域の健康づくりの活性化に寄与することを目的に開催され県内の推進員等300名の参加者がありました。

講演

『血圧ってなんだろう？』～循環器専門医が考える高血圧と上手につきあうための秘訣～と題して、野村循環器内科クリニック院長 野村 勝政氏より『高血圧を放置すると脳卒中、心筋梗塞、慢性腎臓病を引き起こす危険性が高いため、信頼おける医療機関の受診をお勧めすることや喫煙は脳や血管に対する負担等が大きく、脳卒中のリスクが高くなる等』、からだの仕組みや高血圧・重症化予防を含め具体的でわかりやすいお話でした。



事例発表

『三股町の健康づくりのための地域での取り組みについて』と題して、三股町、食生活向上員、健康づくり推進員より、会の発足から活動内容について、『食』は郷土料理を活かした料理紹介、『運動』は足もと元気教室等介護予防事業につながる発表がありました。

また、DVDのインタビューに出演されていた参加者よりイキイキと笑顔で回答されている様子もあり、町内の活気あふれる活動報告をいただきました。

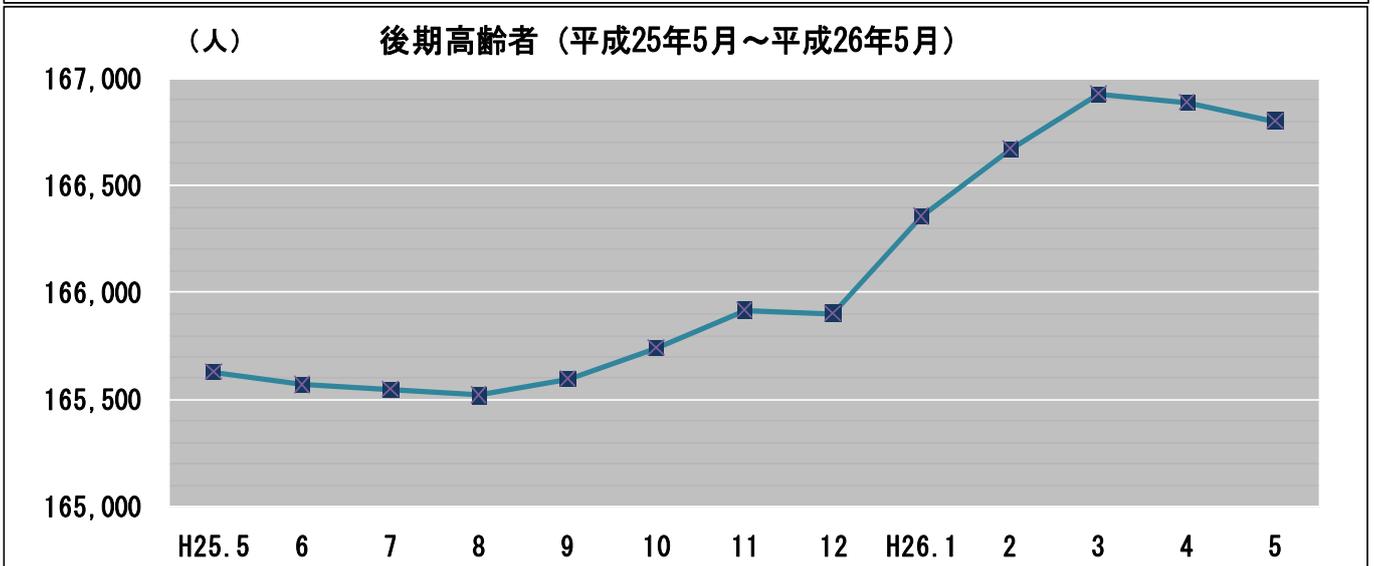
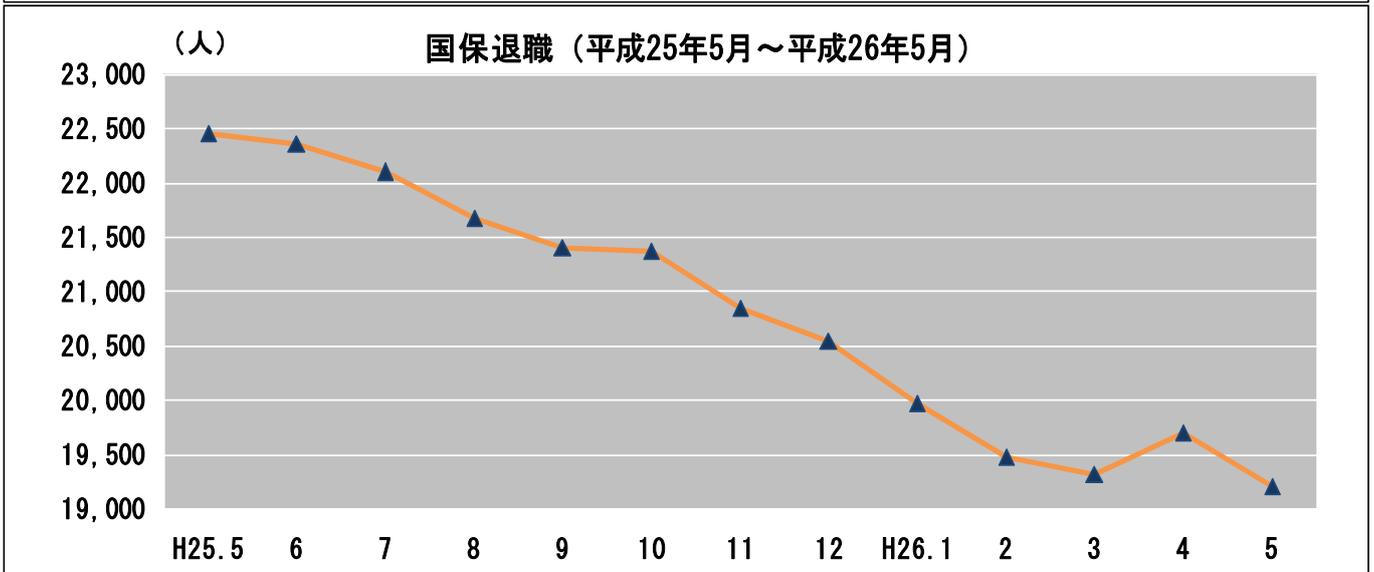
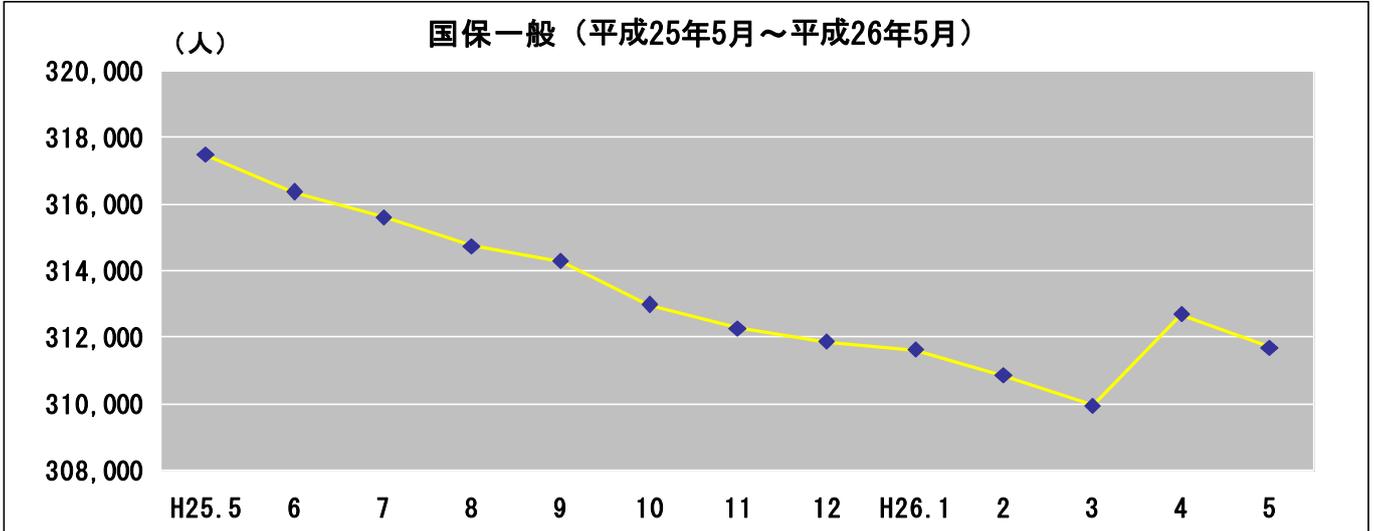


医療費データ

(注) 数字は市町村月報集計及び宮崎県後期高齢者医療広域連合からの提供による

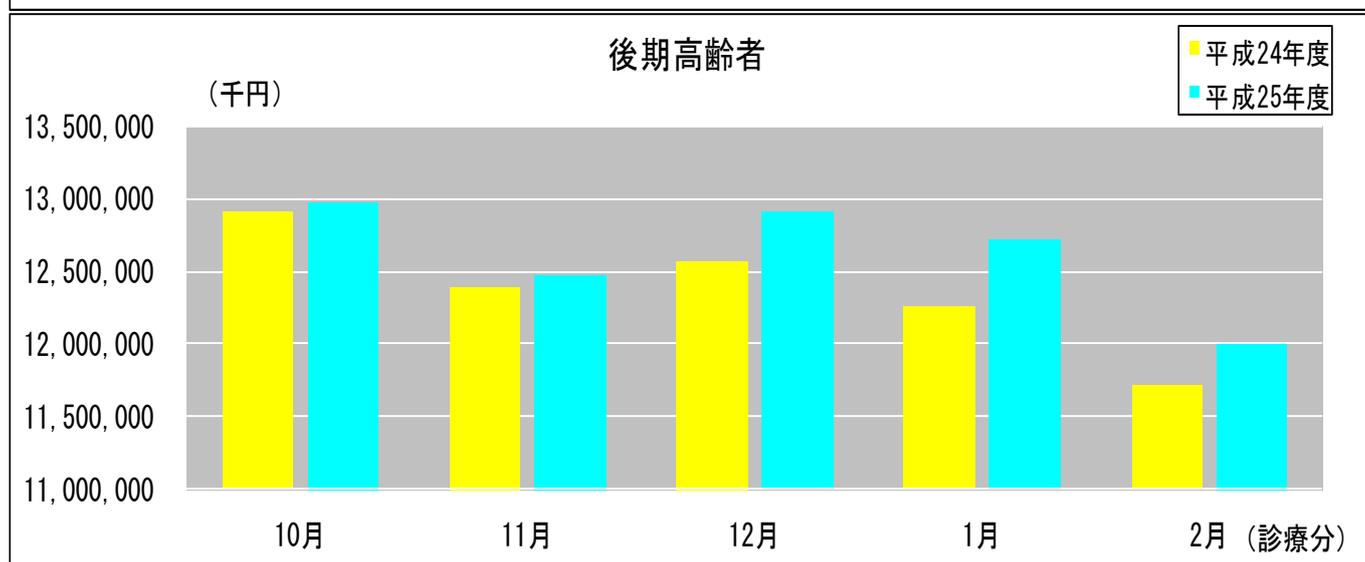
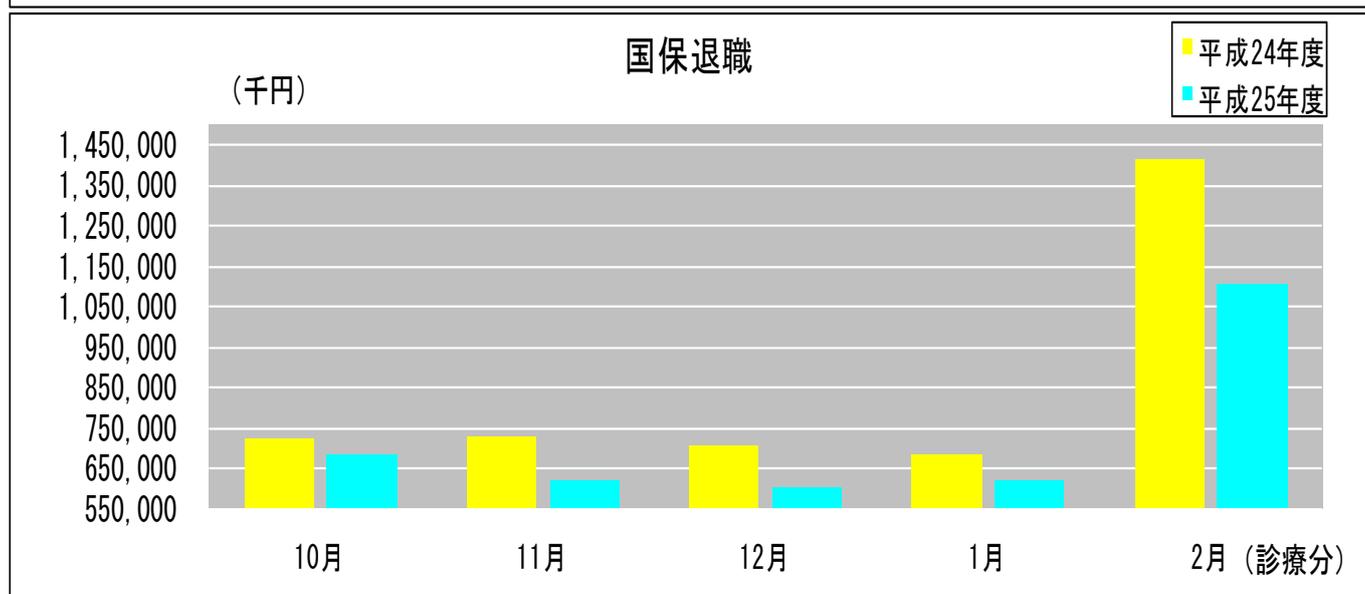
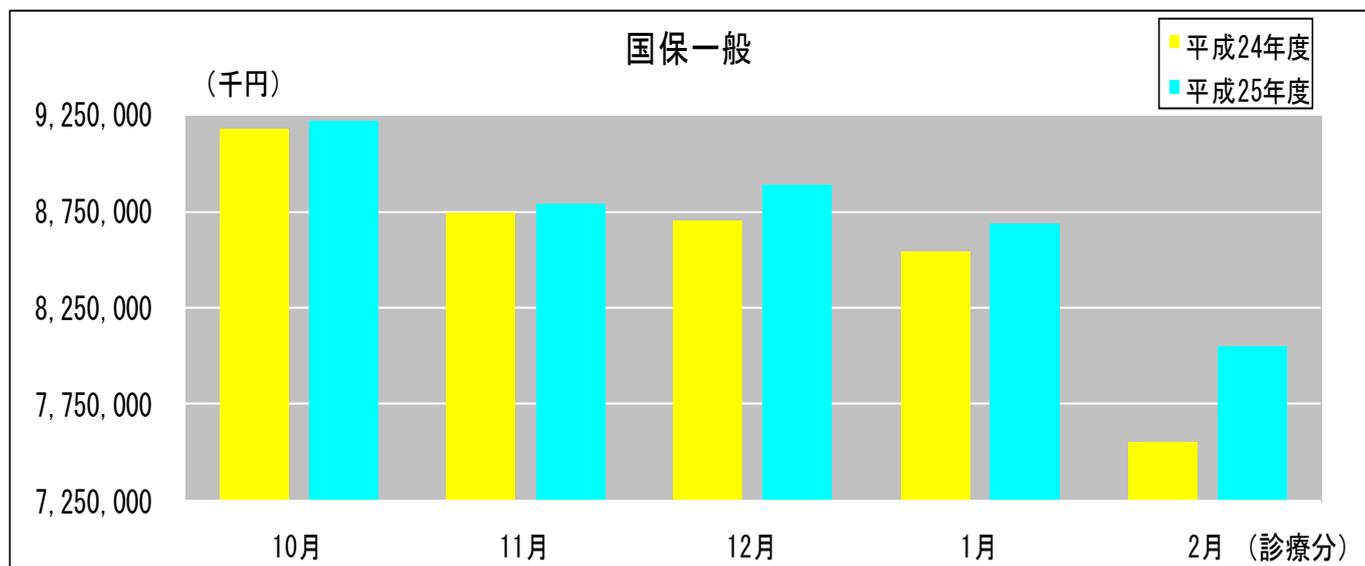
《被保険者の推移》

(当該月末現在)



医療費データ

《月別医療費》

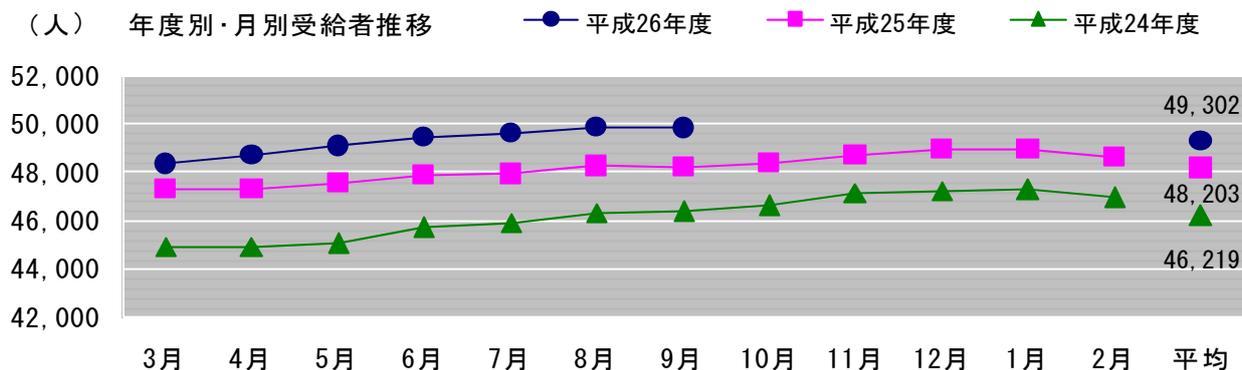


《平成26年度一人当たり医療費の合計額》

(平成26年3月診療分～平成26年5月診療分)

	国保一般		国保退職		合計		後期高齢者
	医療費(円)	順位	医療費(円)	順位	医療費(円)	順位	医療費(円)
宮崎市	81,393	20	98,467	6	82,332	19	---
都城市	92,813	10	94,890	12	92,942	8	---
延岡市	87,343	15	85,008	17	87,171	16	---
日南市	103,944	4	95,715	10	103,365	4	---
小林市	93,829	7	97,853	7	94,040	7	---
日向市	90,340	12	90,698	13	90,361	12	---
串間市	93,383	9	79,409	19	92,642	9	---
西都市	79,341	23	101,861	5	80,227	22	---
えびの市	103,244	5	95,802	9	102,672	5	---
三股町	88,610	13	95,326	11	89,106	14	---
高原町	100,088	6	84,312	18	99,108	6	---
国富町	82,285	18	87,663	14	82,496	18	---
綾町	82,122	19	70,229	23	81,522	21	---
高鍋町	82,668	17	85,081	16	82,830	17	---
新富町	77,065	24	76,701	20	77,043	24	---
西米良村	112,184	2	76,059	21	110,762	2	---
木城町	90,764	11	85,633	15	90,456	11	---
川南町	81,170	21	106,274	2	82,149	20	---
都農町	74,183	25	60,874	24	73,517	25	---
門川町	87,944	14	103,661	4	88,707	15	---
諸塚村	80,972	22	30,372	26	77,664	23	---
椎葉村	72,523	26	58,753	25	71,936	26	---
高千穂町	93,486	8	71,889	22	92,169	10	---
日之影町	105,259	3	97,426	8	104,764	3	---
五ヶ瀬町	86,749	16	152,183	1	90,280	13	---
美郷町	117,755	1	106,177	3	117,296	1	---
市町村計	87,326	---	93,186	---	87,670	---	---
医師国保組合	41,723	---		---	41,723	---	---
歯科国保組合	40,372	---		---	40,372	---	---
組合計	40,886	---		---	40,886	---	---
合計	86,676	---	93,186	---	87,053	---	231,896

介護保険だより



介護保険データ (平成26年4月審査分～26年9月審査分)

保険者名	確定件数状況			給付費状況			
	25/4月～25/9月	26/4月～26/9月	対前年度伸び率	25/4月～25/9月	26/4月～26/9月	対前年度伸び率	順位
	確定件数合計	確定件数合計	(%)	給付費合計(円)	給付費合計(円)	(%)	
宮崎市	188,101	201,676	107.22	13,140,085,313	13,457,957,128	102.42	15
都城市	111,548	116,971	104.86	7,077,732,334	7,234,050,217	102.21	17
延岡市	87,308	90,841	104.05	5,778,028,696	5,818,728,960	100.70	23
日南市	37,719	38,975	103.33	2,727,184,692	2,792,490,653	102.39	16
小林市	31,725	32,344	101.95	2,262,521,580	2,353,344,288	104.01	12
日向市	31,289	32,513	103.91	2,119,640,971	2,140,465,472	100.98	21
串間市	14,791	15,149	102.42	1,100,231,723	1,149,082,342	104.44	10
西都市	18,181	19,154	105.35	1,468,314,064	1,533,871,102	104.46	9
えびの市	17,315	18,231	105.29	1,281,027,835	1,332,720,775	104.04	11
三股町	13,224	13,902	105.13	849,959,106	909,106,441	106.96	3
高原町	6,575	6,376	96.97	503,267,471	509,681,512	101.27	19
国富町	12,647	13,395	105.91	894,975,014	903,040,012	100.90	22
綾町	4,169	4,232	101.51	337,217,368	352,648,618	104.58	8
高鍋町	8,716	9,334	107.09	667,005,973	701,974,022	105.24	7
新富町	6,873	7,527	109.52	580,490,823	619,437,558	106.71	4
西米良村	764	705	92.28	80,867,809	87,104,231	107.71	2
木城町	2,879	3,115	108.20	239,087,976	253,418,463	105.99	6
川南町	8,342	9,021	108.14	605,221,283	643,279,836	106.29	5
都農町	5,816	6,180	106.26	438,001,761	478,930,938	109.34	1
門川町	9,414	10,015	106.38	630,423,055	650,332,321	103.16	13
諸塚村	1,327	1,419	106.93	110,881,631	107,682,385	97.11	26
椎葉村	2,386	2,381	99.79	149,957,519	147,316,144	98.24	24
美郷町	5,359	5,628	105.02	451,946,090	464,810,726	102.85	14
高千穂町	8,090	8,541	105.57	576,107,128	582,432,681	101.10	20
日之影町	4,220	4,220	100.00	311,491,721	305,218,282	97.99	25
五ヶ瀬町	2,947	3,073	104.28	203,241,148	207,624,041	102.16	18
市町村計	641,725	674,918	105.17	44,584,910,084	46,222,190,086	103.67	

*確定件数・給付費は国保連合会審査支払データにより、合併後集計の積算による。
 *給付費合計…介護給付費、特定入所者介護サービス費及び高額介護サービス費の合計。
 *前年度伸び率は、24年度を100とした場合の%の表示。

✳️ ご意見・ご感想など、お寄せください。
 介護福祉課 介護福祉係 TEL0985-35-5111 FAX0985-25-0260 E-mail kaigo@kokuhoren-miyazaki.or.jp

オレンジ タイム

絶賛
放映中

国保からのメッセージ

- わかりやすく！
- 楽しく！
- ためになる！



あなたのために みんなのために
提供 国民健康保険
宮崎県国民健康保険団体連合会

火曜日 MRT 20:53~ (4月~12月) 月曜日 UMK 21:00~ (7月~3月)

11月・12月の放映予定をご紹介します

11月放送予定		12月放送予定	
3, 10日 (月)	■ 特定健診シリーズ CKD慢性腎臓病	1, 8日 (月)	■ 納税促進シリーズ 納税相談
4, 11日 (火)		2, 9日 (火)	
17, 24日 (月)	■ リピート4 第三者行為 (H25. 12/23, 24, 30放映分)	15, 22, 29 (月)	■ リピート5 保険税はきちんと納めま しょう (H26. 2/3, 10放映分)
18, 25日 (火)		16, 23日 (火)	

放映時間 MRT 火曜日 20:53~
UMK 月曜日 21:00~

平成27年1月から3月の「オレンジタイム」について

平成27年1月から3月は、60秒間と30秒間のスポットをランダムにほぼ毎日
に放映します。

1月の放映テーマは、国保のしくみシリーズ「高額療養費制度の見直し」と納
税促進シリーズ「保険税はきちんと納めましょう」です。

- 「オレンジタイム」が国保連合会ホームページで視聴できます！！

ホームページアドレス <http://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>

「オレンジタイム」に関するご意見・ご感想をお聞かせください。

健康推進・求償課 健康推進係 TEL0985-25-5208 FAX0985-25-5992 E-mail kikaku@kokuhoren-miyazaki.or.jp

● 連合会行事予定 ●

12月 ▶ 1月

12月

日	曜	行 事	場 所
1	月	国保都道府県化問題検討 PT 介護給付適正化システム実地支援	ライブラリー室 木城町・川南町・都農町
4	木	職場の受動喫煙防止対策に係る説明会	県医師会館
8	月	レセプト受付日	ライブラリー室
9	火	宮崎県市町村保健活動連絡協議会第3回市町村栄養士研修会	大会議室
10	水	【介護】レセプト受付日	東別館
12	金	柔整審査委員会	2階第1会議室
13	土	国保審査委員会（～17日） 国保審査委員会一泊研修会	大会議室 シーガイア・コンベンションセンター
16	火	第29回地域医療現地研究会（臨時）準備委員会	ライブラリー室
17	水	国保合同審査委員会	大会議室
18	木	介護給付費審査委員会	東別館
19	金	次期国保総合システム担当者説明会	東京都
24	水	宮崎県市町村保健活動連絡協議会第2回市町村保健師研修会 第3回広報委員会	大会議室 ライブラリー室

1月

日	曜	行 事	場 所
8	木	国保診療施設連絡協議会 役員会議	ライブラリー室
9	金	宮崎県後期高齢者医療広域連合運営懇話会（第2回）	第一宮銀ビル2階
10	土	レセプト受付日（開所）	ライブラリー室 東別館
14	水	柔整審査委員会	2階第1会議室
16	金	国保診療施設連絡協議会 事務長会議 国保審査委員会理事長との顔合わせ会	ニューウェルシティ宮崎 宮崎観光ホテル
17	土	国保審査委員会（～21日）	大会議室
21	水	国保合同審査委員会	大会議室
22	木	介護給付費審査委員会	東別館

●貸出機材等のご案内●

本会では、保険者において実施される健康まつり・健康展等のイベントに活用頂ける様々な機材の貸出を行っております。是非ご利用下さい。

機材貸出の予約は、**申込み順**とさせていただきますのでお早めにお申し込み下さい。

取扱い貸出品

- 体組成計
- もの忘れ相談プログラム
- ライフコーダーEX(生活習慣記録機)
- 超音波骨量測定装置
- アルテットライト(加速度脈波測定システム)
- チェッカー君(足指力測定器)
- マイクロCOモニター(呼吸ガス分析装置)
- 健康パネル
- のぼり旗
- はっぴ
- ビデオ・DVD

予約・お申込み・
お問い合わせは
こちらまで

国保連合会 健康推進・求償課 健康推進係

TEL 0985-25-5208

詳細は連合会ホームページにてご覧になれます。また、借用申込書もダウンロードできます。
ホームページアドレス <http://www.kokuhoren-miyazaki.or.jp>

国保みやざき通信

VOL.4

平成26年12月 配信

宮崎県国民健康保険団体連合会

〒880-8581 宮崎市下原町 231-1

TEL 0985-25-5208